

NO CRASSROOTS, NO ADVENTURE!

— IDENTITY・ZONE そして FUSION —

その15 (R06.05.15)

R06教育構想を読み解く 【元気の地図】

⑨未然防止・初期行動・想定外の対応を意識した実践的避難訓練

学校で一番守りたいものは、子供たちや教職員の命です。命を奪うことは、絶対にあつてはいけません。

そのためには、居心地のよい環境づくりはもちろんのことですが、災害を意識した実践的な避難訓練も必要不可欠です。

本校では、3つの段階「0」・「1」・「？」を意識して行動することを言い続けています。3つの段階とは、次の通りです。

「0」→災害が起きる前の準備です。火事・地震・雷などいろいろな災害に対して、必要な準備、起きたときの行動を知識として伝えています。

「1」→災害が起きたときの初期行動です。初期行動で運命が別れると言っても過言ではありません。災害の状況を踏まえて、早く行動することが大切です。

「？」→予期しないことが起きたときの行動です。災害が起きたとき、まわりに大人がいなかったり、避難経路がふさがれたりすることもあります。

このようなとき、どのように考え、判断し、行動するかを自分自身で考えなくてはなりません。自分の命を自分で守る芝根小の子供たちであってほしいと思います。そのように育てていきたいと考えています。

